

# 令和3年度 学校経営方針

豊岡市立中竹野小学校

## 《 校 訓 》

「明るく」 「正しく」 「たくましく」

## 《 学校教育目標 》

「ふるさとに誇りを持ち 夢に向かって たくましく生きる 中竹っ子の育成」

### 【めざす児童像】

- ・ 進んで学び続ける子
- ・ 思いやりのある子
- ・ 心と体をきたえ、最後までやりぬく子

### 【めざす学校像】

- ・ 活力と笑顔あふれる学校
- ・ 常に美しく、安心・安全な学校
- ・ 家庭、地域とつながり、共に子どもを育てる学校

### 【めざす教師像】

- ・ 情熱を持ち、子どもに寄り添う、明るく元気な教師
- ・ 「教えるプロ」として、向上心を持ち、研修に励み続ける教師
- ・ 保護者や地域と心を通わせ信頼される教師

## 学校経営の基本姿勢

- ① 基礎・基本の定着を図り、確かな学力を培うために「主体的・対話的で深い学び」  
の実現に向けた授業改革に取り組む学校をつくる。
  - ・ ICT を適切に活用した学習活動の充実
  - ・ 「朝学習」「放課後タイム」の推進

- ② 困難や逆境に立ち向かう経験を通して、「未来への道を切り拓く力」を育てる学校をつくる。
- ・「非認知能力」向上のための取組の推進  
(耐える、乗り切る、やり抜く、自己管理能力、コミュニケーション能力、協調性)
  - ・「米づくり」「いかだ下り」等、体験活動の充実
- ③ 教育のプロとしての自覚を持って常に学び続け、お互いを高め合い、資質能力の向上に努める教師集団をつくる。
- ・校内研修の充実
  - ・研修会への積極的な参加
- ④ 互いを思いやり、尊重し合い、命・人権を大切にする豊かな心を育む学校をつくる。
- ・新型コロナウイルス感染症に関する差別、偏見の防止
  - ・「いじめ」は絶対に許さない学校風土の醸成
- ⑤ 豊かな自然、文化、伝統、人材などを活用し、地域に根ざした魅力ある学校をつくる。
- ・地域【中竹野】教材（ひと、もの、こと）の積極的な活用
  - ・ふるさと中竹野の魅力を認識するための地域の行事への積極的な参加
- ⑥ 学校を家庭・地域へ積極的に開き、連携を深め、共に子どもを育てる学校をつくる。
- ・コロナ禍を考慮したオープンスクールを含めた積極的な学校開放
  - ・学校通信、学級通信、ホームページを通じた積極的な情報発信
- ⑦ 教職員の勤務時間適正化を図り、子どもと向き合う時間を確保し、教職員と子どもがゆとりを持って心を通わせる学校をつくる。
- ・定時退勤日の完全実施
  - ・職員一人一人が意識した勤務時間の効率化（退勤時刻の自己設定）
- ⑧ 全教職員が肯定的な関係を築き、知恵を出し合って、心を一つに学校教育目標実現に向けて取り組む学校をつくる。
- ・協働体制の構築
  - ・ハラスメントのない教職員集団